

平成30年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（6月5日現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。）

奨学団体等	必要資格	支援機構 奨学金 との重複	対象学年 (注意:平成30年4月時点の学年)	金額	給付・貸与 の別	募集人員 (全国で)	募集要項の ＜請求先＞	申請書類の ＜提出先＞	提出期限
山口県高度産業人材確保事業に係る奨学金返還補助制度	修了等ののち、山口県内の製造業(製造業を営む企業の山口県内の事業所)で6年間就業すれば、貸与を受けた2年分の奨学金の全額を補助します。 なお、補助金は毎年度、勤務実績に応じて交付します。	返還支援	理系大学院 修士1年生	対象者に決定してから2年間の借用金額の返還を補助 (上限有。日本学生支援機構のものには限らない)	給付	20名程度	山口県産業戦略部 プロジェクト企画推進室 ホームページ(リンク)	山口県産業戦略部 プロジェクト企画推進室 ホームページ(リンク)	6月11日～ 7月13日 (応募書類必着)
四日市市科学教育奨学資金	①四日市市に住民登録を有する者又はその子で給付を必要とする者。 ②日本国籍を有しない者に当たっては、永住者又は特別永住者の在留資格を有する者。 ③日本の大学若しくは大学院で理科系の学問を学ぶ者または大学若しくは大学院で理科系の学問を学んだ卒業生の内未就職の者で、物理、化学、工学等の学問に係る研究テーマへの見識を深化させることを目的に海外留学を行う者。 ④人物・学業ともに優良な者。 ⑤当奨学資金の支給を受けたことがない者。	記載なし	学部生 大学院生	月額 100,000円 2年間を上限とする	給付	1名	大学 (学生支援チーム)	四日市市教育委員会 教育総務課	5月18日～ 6月26日
(財)長谷川財団	学業意欲旺盛、品行方正、健康でありながら、経済的理由等により就学困難な学生	可	学部生 大学院生	月額 3万円	給付	本学の推薦枠 学部 1名 大学院 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月20日
似鳥国際奨学財団	1:日本国籍を有する者 2:2019年4月1日より学部課程の2.3.4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者も応募可能。 ※ただし、「修士」・「博士」・「全日制以外の学生」・「短期大学生」は応募対象外とする 3:学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与できる者。 4:①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並びに大学の授業料減免は認める。 ②当財団奨学金と他給付型奨学金に同時に合格した場合には、どちらの奨学金を受給するかを選択する。 ③当財団奨学金と同時に他給付型奨学金を受給した場合には、直ちに当財団の奨学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。	給付型奨学金は不可 貸与型奨学金、授業料減免は可	平成31年4月に日本国内の大学の2.3.4年に在籍・在籍予定の日本人学生	自宅生 5万円 (月額) 自宅外生 8万円 (月額)	給付型 (1年間支給)	50名	似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク)	似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク) にてWEBエントリー	11月18日 (締切が早まる可能性があるため、早めのエントリーを推奨)
(財)重田教育財団	以下の(1)から(6)のすべてに該当する者 (1)日本国籍を有する者 (2)海外の大学又は大学院への入学が決定している者 (3)留学先への渡航までの期間は日本に在住していること (4)経済的な理由により留学費用の支弁が困難であること (5)学業優秀且つ品行方正であること (6)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※但し、学位取得を目的とする正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外とします	可	学部生 大学院生 社会人 社会人学生	月額 200,000円 (年額 2,400,000円) ※年額を2回に分け、9月・3月の一定日に給付 2年間	給付	6名	大学 (学生支援チーム)	(財)重田教育財団	6月30日 (応募書類必着)
三重県保健師助産師 看護師等修学資金 「看護大学生修学資金」	「三重県外」の出身者で、大学卒業後、三重県内の指定就業機関において看護職員の業務に従事する意思のある看護学科学学生 ※同様の就業義務を課す奨学金との併用はご遠慮ください	可	学部生	月額 5万円	貸与 (返還免除有)	10名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月1日～ 6月14日 (17時15分)
公益財団法人 原科学技術振興財団	以下の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②工学系の大学生・大学院生 ③新たに学部3年生又は修士1年生になった者 ④2018年4月1日時点で30歳以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥修学状況及び生活状況について適時報告できること	可	工学部 3年生 工学系研究科博士前期課程 1年生	年額 48万円 (年2回に分けて支給)	給付	10名	大学 (学生支援チーム ①番窓口) ただし、応募用紙は財団のホームページにてダウンロード	原科学技術振興財団 ホームページ(リンク)	6月30日 (応募書類必着)
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	月額 5万, 8万, 10万 円 月額 4万, 5万, 6万 円	貸与 (無利子)	20名 300名	財交通遺児育英会(リンク)	(財)交通遺児育英会 提出期限の1週間前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	10月31日 (1次)8月31日 (2次)1月31日 10月31日

奨学団体等	必要資格	支援機構 奨学金 との重複	対象学年 (注意:平成30年4月時点の学年)	金額	給付・貸与 の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
(財)日本教育文化財団	日本国籍を有し、4月1日現在で25歳以下の学部1年生で、学業優秀・品行方正であるにもかかわらず、経済的な理由により学費の支弁が困難な者	可	学部 1年生	月額 2万円	給付	10名	(財)日本教育文化財団 ホームページ(リンク)	(財)日本教育文化財団	6月30日 (応募書類必着)
山梨県ものづくり人材修学支援事業費補助金	理工系の学部在籍する大学生・大学院生等で、次の全てに該当する方。 ①独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与を受けていること。 ②県内の対象業種企業(※1)の企画・開発、製造部門への就職を希望していること。 ③平成30年度に卒業予定であること。	返還支援	大学4年生の者 大学院2年生の者。 (平成30年度中に大学もしくは 大学院を卒業又は修了予定の 者)	大学等の在学時に、奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額を上限とする	返還支援	30名程度	山梨県産業労働部 産業人材育成課 ホームページ(リンク)	山梨県産業労働部 産業人材育成課 ホームページ(リンク)	8月31日 ※募集人員に達した ところで締切ます
2018年度 石橋財団奨学金	①原則として2018年度内に海外の大学(修士・博士課程)に正規生として入学予定の日本人学生。 ②美術史を専攻する者。 ③本奨学金の支給期間中、他の奨学金の支給を受けない者(貸与型奨学金、学費免除及び一時金は除く)。 ④留学の目的または計画が明確で、就学の効果が期待できる者。 ⑤経済的援助を必要とする者。 ⑥心身ともに健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 ⑦授業等に適応することができる外国語能力を有する者。 ⑧日本国内の大学の長の推薦を受けることができる者。	可 (給付型奨学金は不可)	2018年度内に海外の大学の修士・博士課程に正規生として入学予定の日本人学生。	月額 15万円	給付	5名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月8日 (17時15分)
公益財団法人 久保田水産振興財団	①長野県出身者で県内の高校を卒業し、大学の水産課程に在学している者。	記載なし	長野県出身で県内の高校を卒業し、水産課程に在学している者。	月額 3万円 (4年以内)	給付 (条件有)	記載なし	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月18日 (17時15分)
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路に指定のある奨学金との重複は不可	医科大学・大学医学部の学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制度あり)	記載なし	津生協病院 ホームページ(リンク)	津生協病院 ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 平成31年1月31日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)